

鹿苑におけるシカの收容状況の現状について

1. 收容頭数の推移

鹿苑におけるシカの收容頭数は毎年似た傾向で推移する（図 1、図 2）。

4～6 月にかけて妊娠・出産メスと新生仔の保護收容により收容頭数は 500 頭を超える（図 1 左）。妊娠・出産メスと新生仔の收容頭数に占める割合は毎年ピークの 6 月時点で 30～55%となる（図 1 右）。7 月以降はそれらの個体を公園内に解放し、收容頭数は 300～400 頭で推移する（図 1 左）。特別柵における收容頭数は令和 4～5 年は 200～300 頭程度で推移している（図 2）。

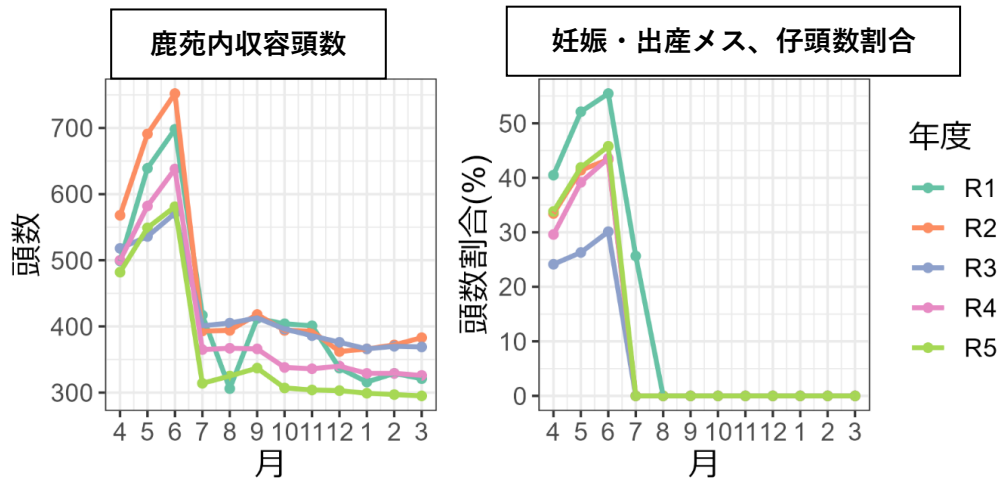


図 1 年度別の月末時点收容頭数（左）、妊娠・出産メス・仔頭数割合（右）推移

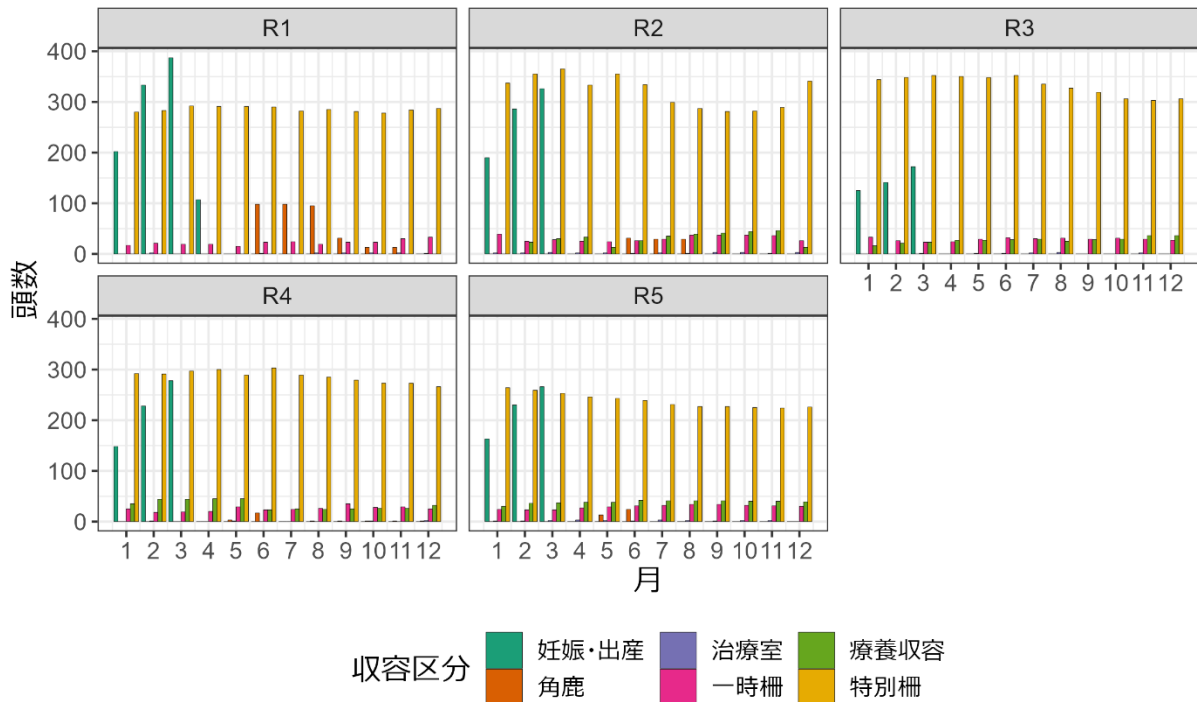


図 2 月末時点收容頭数の内訳

2. 特別柵における収容頭数

特別柵の収容個体は、農作物被害を起し捕獲柵・捕獲檻により捕獲された個体（図 3「特別柵」）と怪我や病気等で療養が必要とされる個体（図 3「療養収容」）がいる。特別柵では雌雄や月別の収容頭数の大きな差はないが、令和 5 年度はオスの収容頭数が例年と比べ少なかった。

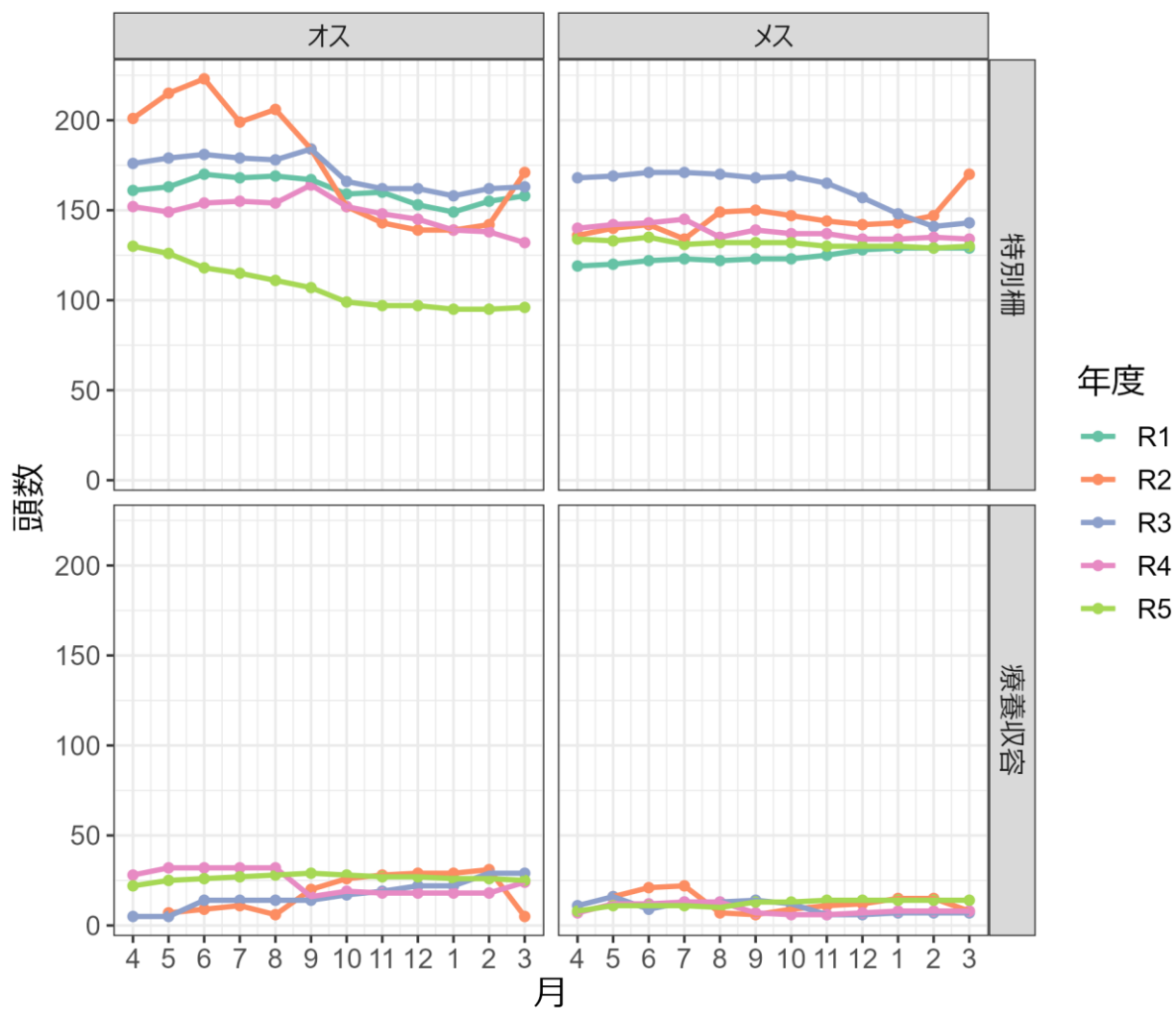


図 3 特別柵における年度別の月末時点収容頭数の推移

3. 特別柵収容個体の由来、マイクロチップ挿入確認個体

特別柵収容個体の由来はC地区由来の個体が大部分を占めており、令和2年度以降は80%以上であった(表1)。また、特別柵への新規収容個体のうちマイクロチップの挿入が確認された個体の割合は、B地区由来の収容個体については50%以上となっており、B>C>Dの順に割合が低下する傾向であった(表2)。雌雄別に見ると、C地区由来のマイクロチップ挿入確認個体はオスの割合が高く、繁殖期に保護地区に移動した際に、除角のため捕獲され、マイクロチップを挿入された可能性がある。

表1 特別柵への新規収容個体の由来

年度		A地区	B地区	C地区	D地区	合計	C地区由来割合(%)
R1	収容頭数	0	3	102	26	131	77.9
	チップ有	0	2	31	9	42	
R2	収容頭数	0	26	251	20	297	84.5
	チップ有	0	16	125	8	149	
R3	収容頭数	0	2	105	4	111	94.6
	チップ有	0	1	39	1	41	
R4	収容頭数	0	1	62	6	69	89.9
	チップ有	0	0	22	2	24	
R5	収容頭数	1*	0	24	1	26	92.3
	チップ有	1	0	3	0	4	

※R5年度のA地区捕獲個体は県庁前において断脚していた個体を捕獲、収容したもの

表2 特別柵への新規収容個体のマイクロチップ挿入確認率(%)

年度	A地区	B地区	C地区	D地区
R1		66.7	30.4	34.6
R2		61.5	49.8	40.0
R3		50.0	37.1	25.0
R4		0.0	35.5	33.3
R5	100		12.5	0.0

表3 マイクロチップ挿入確認個体の地区別、雌雄別内訳

年度	A地区		B地区		C地区		D地区	
	オス	メス	オス	メス	オス	メス	オス	メス
R1	0	0	0	2	26	5	9	0
R2	0	0	6	10	100	25	7	1
R3	0	0	1	0	30	9	1	0
R4	0	0	0	0	19	3	0	2
R5	1	0	0	0	2	1	0	0

4. 鹿苑内死亡頭数

鹿苑内における死亡頭数は、ここ3年間では130頭程度で推移しており、死亡率は特別柵内の密度の影響が大きいと考えられる。

令和元年度及び2年度は直近5年間で死亡頭数が多く、それぞれ244頭、370頭であった。令和3年度以降は132頭、140頭、122頭と死亡頭数は減少した(図4左)。年間のべ収容頭数(月末収容頭数の合計値)に対する死亡率は、死亡頭数と同様の傾向を示し、令和2年度に高かった(図4右)。死亡頭数を収容区分別に見ると、各年度の死亡頭数のうち、特別柵収容個体の死亡が最も多くなっている(図5)。前ページ表1で示した新規収容頭数も踏まえると、特別柵内の密度が高くなることにより死亡率が高くなっている可能性がある。

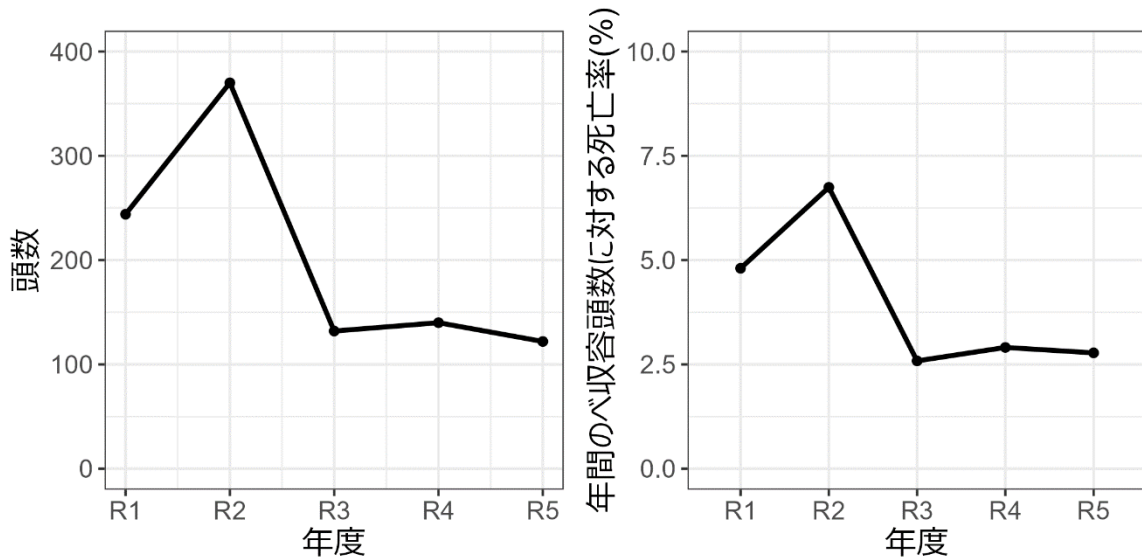


図4 年度別の鹿苑内死亡頭数(左)、年間のべ収容頭数に対する死亡率(右)

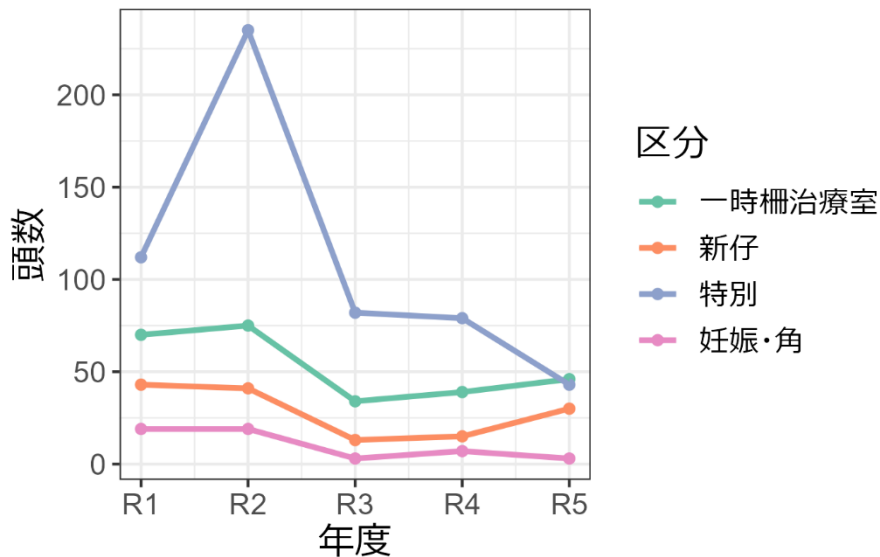


図5 年度別、区分別の死亡頭数

5. 治療頭数

鹿苑において治療を行った頭数及びのべ処置回数を表 4 に示す。治療頭数の傾向は図 5 の「一時柵治療室」の収容頭数と同様の傾向を示している。

表 4 鹿苑において治療を行った頭数

年度	治療頭数	処置回数 (のべ)
R 1	178	638
R 2	179	676
R 3	101	446
R 4	97	414
R 5	109	474